

**【患者の希望がない／希望があれば発行】**

- ・ 発行方法、費用徴収について決められ、希望があれば発行する。
- ・ 患者様からの希望があれば検討して、特に問題（患者様自身のデメリット等）が無ければ発行。
- ・ 希望が多いようであれば検討したい。
- ・ 希望があれば院長に相談し、発行可。
- ・ 患者様から希望があれば手書で発行する。
- ・ 希望があればレセプトと同じものを発行することになり 1 件 100 円程度徴収する予定です。
- ・ 希望がないので発行しない。
- ・ もし申し出ありの場合レセプトコピーにての対応を考えている。

**【その他】**

- ・ 診療報酬点数に該当が無い。
- ・ 受診者は従業員（健保・本人）のみで医療費は無料（徴収しない）のため発行する必要がない。
- ・ 診療再開は能力的に不可能であり発行する可能性なし。
- ・ 近々診療所廃止のため。
- ・ どういう明細書かわからない。

## 2) 患者さんからの明細書発行の要求の有無

患者さんから明細書発行の要求の有無についてみると、病院においては、「まったくない」(74.2%)が最も多く、次いで「ほとんどない」(21.4%)となっており、診療所においては、「まったくない」(85.6%)が最も多く、次いで「ほとんどない」(8.0%)となっている。また、歯科診療所においては、「まったくない」(94.9%)が最も多く、次いで「ほとんどない」(5.1%)となっており、保険薬局においては、「まったくない」(87.1%)が最も多く、次いで「ほとんどない」(12.3%)となっている。

図表 67 患者さんからの明細書発行の要求の有無

